

【回答結果】

ア.過年度の学部卒業生に対するアンケート調査結果

【調査結果】

学部	対象人数	回答人数
獣医学部	115名	13名

(1)獣医学部の各学科のカリキュラム・ポリシーの内、キャリア教育には下記の方針がありますが、皆さんの就職先での業務に役に立っていると思われませんか。

(注)キャリア教育とは、単位取得のある正課内の講義・実習を指しています。

・獣医学科:「キャリア教育として社会での実践的な獣医師の役割を体感する『学外実習』を提供し、社会的・職業的自立を目指す。」

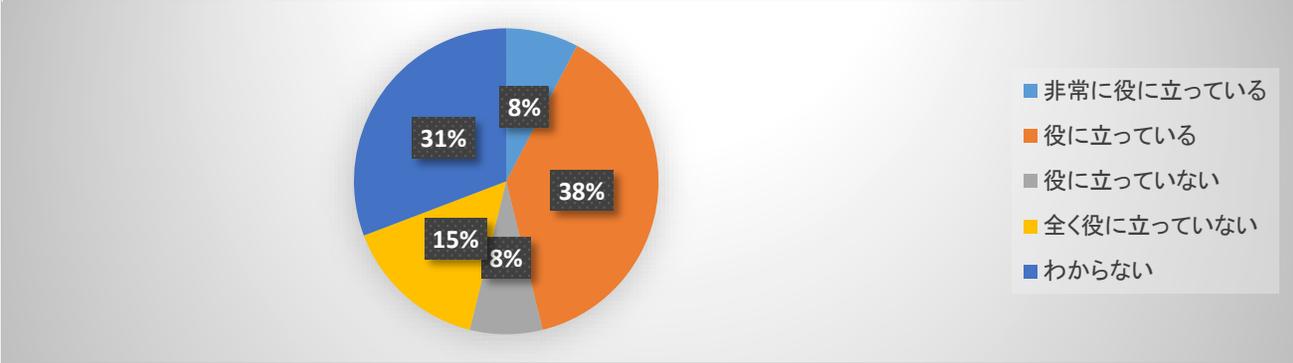
・獣医保健看護学科:「キャリア教育として動物病院や動物園での実習の場を提供し、社会的・職業的自立を目指す。」



(2)(1)でそのように回答された理由を具体的にお書きください。

非常に役に立っている	病院での本格的な実習が行われたことにより、就職活動中の病院実習で大いに役立つことが多かったことや実際に勤務が始まってからも活かされていると感じるから。
役に立っている	限定的ではあるが、キャリアに関する情報を取得できたため
	動物病院で働く人にとっては就職前から基礎だけでなく応用知識も身につけることができ就職先側からも信頼と期待をされるため。動物園への就職に対してはあまり手厚い教育システムを組まれているとは思えなかった。
	実習で手にしたものを営業販売することもあったため。
	社会人として働き出して役に立っていると思った
	病院によってはローカルルールが存在し、講義で教わっていることと違う面もあったりと、実際に現場を見ないと分からないことが多くあるから
	色々な業種と接する仕事なので、職場ごとに獣医師がどんなことをするのかを知っていることが役に立っています。
	実習で得られた知識を活用することができている。
「学外実習」にどの実習が当たるのか分からないため回答しづらいが、学外実習で視野が広がっていると思う	
わからない	あまり用いなかった
	獣医とは関係ない就職先であるから
	自分は動物病院・動物園実習には行っていないから
	国試浪人中なので。

(3)本学のキャリア支援プログラムは就職先の業務に役に立っていると思われませんか。
 (注)キャリア支援プログラムとは、単位取得のない正課外の就職ガイダンスやキャリア支援面談を指しています。



(4)(3)でそのように回答された理由を具体的にお書きください。

非常に役に立っている	動物病院の選び方のガイダンスは実際にどういう病院がありどのような経営がされているのか知る上で非常に役に立った
役に立っている	病院説明会では地方含め多くの病院がきてくださり、一度にさまざまな病院の話を知ることができるのは大変助かったから。
	分からないことを相談できた
	就職を希望した会社のアルバイトを紹介いただいたり、先輩を紹介いただきました。実際にアルバイトや先輩方のお話を聞くことでどんな領域の仕事に就きたいか明確になりました。
	2と同様。
役に立っていない	獣医師は就活が特殊な人が多いので、一般職のように面接や集団討論の対策を教えていただけで良かったです。
役に立っていない	企業であれば為になると思うが、動物病院の場合自分で調べたことの方が多かった気がするから
全く役に立っていない	使用しなかったため
	利用したことがないから

(5)その他、本学のキャリア教育・キャリア支援プログラムについてご意見があれば、下記の欄に自由にお書きください。

もう少し単位取得のあるプログラムを用意してもいいかと思いました
大学院教育も充実させるべきだとおもう

【回答結果】

ア.過年度の学部卒業生に対するアンケート調査結果

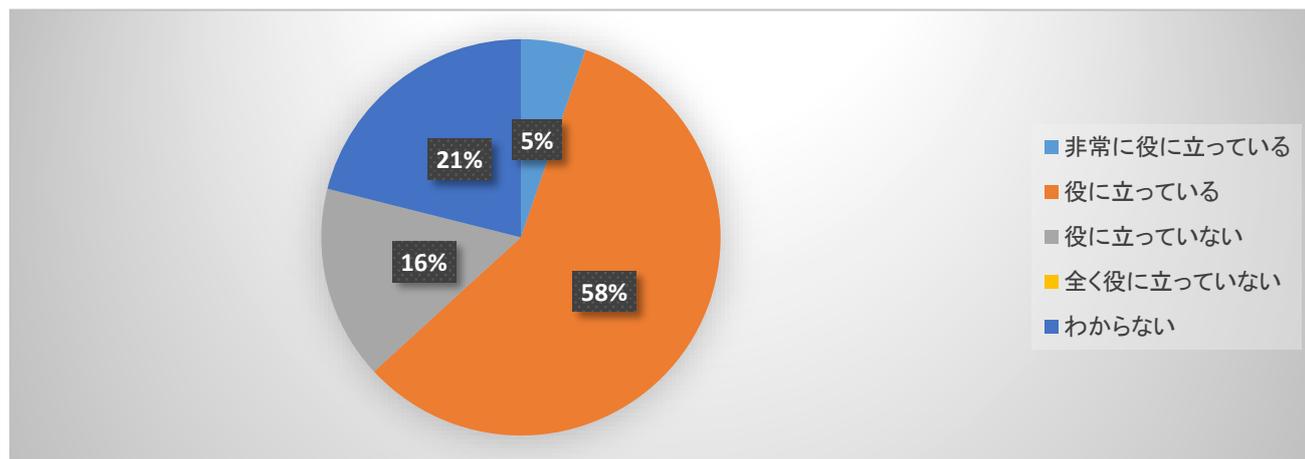
学部	対象人数	回答人数
応用生命科学部	98名	19名

(1)応用生命科学部の各学科のカリキュラム・ポリシーの内、キャリア教育には下記の方針がありますが、皆さんの就職先での業務に役に立っていると思われませんか。

(注)キャリア教育とは、単位取得のある正課内の講義・実習を指しています。

・動物科学科:「学外の各分野講師や社会の第一線で活躍している本学科卒業生を招聘した『キャリア形成支援講座』を開講することにより、多様なキャリア教育を展開する。」

・食品科学科:「工場見学や食のスペシャリストによる特別講義を行うことにより、学生の志向形成を固めるようキャリア教育を展開する。」



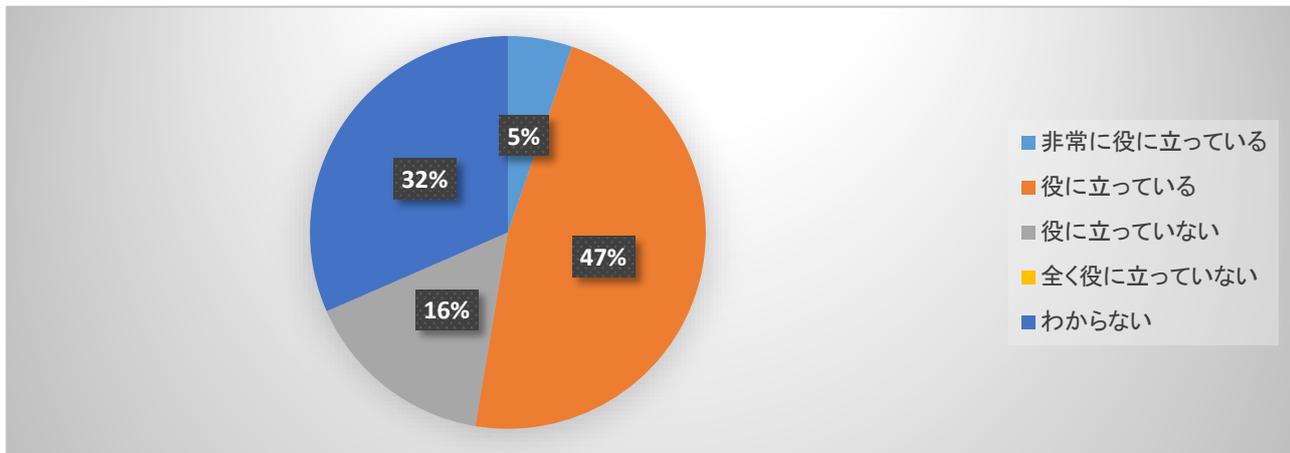
(2)(1)でそのように回答された理由を具体的にお書きください。

非常に役に立っている	志望職種を選ぶ上で参考になった
役に立っている	自分の知らないキャリアを知ることができるから。
	実際に入りたい企業・業界の内部事情が知れた。卒論等の研究に結果として融通して貰えた
	現在の業務で少しではあるがあるその知識が生かされているから。
	現場のリアルなことがわかるから。
	事前に実際の食品企業の雰囲気を感じることができたため。
	同じ学科の卒業生が幅広く活躍していることを本人から直接聞くことができ視野が広がり、卒業後の自分の姿が想像しやすくなったから。
	講座きっかけに畜産以外の活躍の場が考えられた。治験業界など動物以外の仕事を考えるきっかけになった。
	自分自身の健康状態維持に役立っている
	様々な職種のリアルを知ることが出来たと感じたため。
	就活において、自分がどのような職につきたいか考えるきっかけになった。
動物系の仕事について詳しく知ることができるから	

役に立っていない	自動販売機業務なので、あまり習ったこととは関係ないと思ったからです。
	就活する際に業界を選択するのに、大変参考になりました。実際今している業務には関わりのない内容が多かったので、役に立っていないと解答させていただきました。
	食品科学科に在籍していたが、今は医薬品業界に携わっているから
わからない	同じ業界にいと、講師として来た人の名前を取引の中で聞くこともあるが、それが役に立っているとは感じない
	どのような内容の話があったか記憶にない
	現在は食品関係の業務に携わっていないため
	就職活動には役立つと思うが業務に役立つと言われると微妙です。

(3)本学のキャリア支援プログラムは就職先の業務に役に立っていると思われませんか。

(注)キャリア支援プログラムとは、単位取得のない正課外の就職ガイダンスやキャリア支援面談を指しています。



(4)(3)でそのように回答された理由を具体的にお書きください。

非常に役に立っている	手厚い面談フォローをしていただいたので。卒業後も相談に乗っていただき感謝しております。
役に立っている	今の就職先を面談をした講師に紹介してもらったから
	ESや面接練習等、余り前例の無い業界にも関わらず細かいところまで徹底して向き合ってくれたから。
	キャリア支援内容が業務内容と直結する部分はないが、就活をする上で役に立った。
	公務員の仕事のイメージがつかめた
	どんな人材が求められているのかあらかじめ知ることができたため
	現在働いている会社は大学で開催された合同会社説明会に来ていた企業のため、知る大きなきっかけになりました。
	面接、履歴書の指導をおこなえたこと
動物相手の職業でも人と同じで健康であるためにはどうするかという概念が似ているため	

役に立っていない	役に立っていないから
	事務職なので。
	4.2で書いてあるの理由と同様です。現在は事務作業をメインに業務しております。

(5)その他、本学のキャリア教育・キャリア支援プログラムについてご意見があれば、下記の欄に自由にお書きください。

大学柄仕方ないと思うが、専門的な業種以外へのサポートが少し薄く感じた。しかし、サポートを受けずに自ら調べ行動していく力もつくと思うので、特に改善の要望は無い。

食品や化学系の企業説明会は多く開催されていたが、飲料メーカーが少なかったイメージなので、飲料業界の知識が増えればもっと就職先の候補に幅がもてると思う。

大変相談に乗っていただき当時はありがとうございました。大学生当時は難しいかと思いますが、ファーストキャリアだけでなく、転職も前提としたキャリアプランを考えていたらと思うので、その点をサポートするような講座などがあればと思います。すでにございましたら申し訳ございません。また、研究室に所属しておりますとキャリア講座に参加するのが難しかった記憶があるので、web講座を開設するなど柔軟に参加できる体制を整えていただけたらと思います。

動物科学科(わたしだけ? かもしれません)の学生は動物関連以外の企業に目を向けるきっかけになると思うので、専門的な業種の方はもちろんですが、他の業種(人間医療)なども知ることができる講座は大切だと思います。実際に同じ学科の卒業生が話していると私でもできるのかな? と考えられるので選択肢が広がると思いました。

就職してからどう業務に生かせるかを考えるのではなく生徒さんたちが自分に合った就職先をいかに見つけてあげるかというところに力を注いではいかがでしょうか?

仕事を選ぶ上で本人がその職種に向いているか否かは実際に働き始めてみないと分からないので、雰囲気での仕事が良い、向いていると偏った意見を伝えるのではなく、キャリア支援の方々は卒業後には多種多様な道があることを幅広く指し示して頂き選択の余地を増やしてあげることが就活生にとって良いのではないかと考えております。